### 【 応援について 】

応援は声を出してもよい。下記注意事項を守って、悪質な応援はしないこと。

相手チームのプレーヤーを妨害するような応援をしてはいけない。悪質な応援の場合は、応援するチームに対し、1回目警告、2回目以降はその都度ポイントペナルティを科す。

「JTA TENNIS RULE BOOK 2023」【P154 コード 18 チーム戦での妨害応援 引用】

## 団体戦

- ☆ 試合前、円陣を組み、声を出してもよい。(その際の選手間の距離などは各チームの判断に任せる)
- ☆ 歌や連呼などの組織だった応援は試合開始前までとする。(ポイント間も同様。)
- ☆ 応援は着席して行うこと。観客席で立ち上がり応援することなどは禁止します。

# 【コーチングについて】

ベンチには登録された監督または選手の1名が、ベンチコーチとして入ることができる。

エンドチェンジの 90 秒間、セットブレークの 120 秒間には、ベンチコーチからコーチングを受けることができるが、ベンチコーチに悪質なコード違反があった場合は、1回目、2回目は警告、3回目は退場となる。

「JTA TENNIS RULE BOOK 2023」【P154 コード 16 コーチングおよびコーチ 引用】

### 【ボールパーソンについて】

- 1) シングルスの試合に限り、各校から1名の中立的な立場でのボールパーソンを認める。ただしテニスウェアを着用すること。状況に応じてレフェリーがボールパーソンを用意する場合がある。
- 2) 選手と会話してはならない。

#### 【その他】

- 1) 試合開始時刻の挨拶時にチーム全員が指定コートに整列していない場合は、チームを失格とする。レフェリーの承認を得ている場合はこの限りではない。
- 2) 試合終了後は選手同士ネット越しで挨拶のみとする。